

横浜市接続期カリキュラム研究推進地区事業(概要)

1 目的

幼保小で連携して接続期カリキュラム(アプローチカリキュラムおよびスタートカリキュラム)を編成・実施し、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図る。また、幼児期の教育で培ってきた資質・能力とその表れとしての「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりにした教育活動や具体的な実践のモデルを示す。

2 内容(推進内容例)

- (1) 学びに向かう力を育む「接続期カリキュラム」の編成と実施・改善
- (2) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有するための研修の実施
- (3) お互いのカリキュラムを共有し合う研修会
- (4) スタートカリキュラムの単元配列や合科・関連を図った単元、弾力的な時間割等の開発

3 方法

- (1) 推進委員会を設置し、協働で計画的、継続的、組織的に推進する。
- (2) 接続期カリキュラムの編成・実施に向けて、研究を推進する。(3年間の継続研究)
- (3) 研究成果を区内・市内に発信
 - ア スタートカリキュラムのねらいを踏まえた公開授業研究会の実施
 - イ アプローチカリキュラムのねらいを踏まえた公開保育研究会の実施
 - ウ 幼保小接続期研修会や連携研修等における実践提案
 - エ 接続期カリキュラム実践事例集等での実践報告 等
- (4) 「幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業」への協力園・校としての取組
 - ア 「環境構成」に視点を当てた取組
 - イ 「横浜版接続期カリキュラム別冊版(仮)」への事例提供
 - ウ 市外からの視察等の協力 等

4 補助金

「横浜市接続期カリキュラム研究推進地区事業補助金交付要綱」に基づき交付

5 参加園校

令和 2 年度 5 地区 10 園校
令和 3 年度 5 地区 10 園校
令和 4 年度 3 地区 7 園校
令和 5 年度 4 地区 9 園校
令和 6 年度 5 地区 12 園校
(幼稚園:2 保育園:5 認定こども園:0 小学校:5)

6 成果の公開(予定)

横浜市 ホームページ

横浜市>子育て・教育>保育・幼児教育>幼保小連携>接続期カリキュラム研究推進地区事業

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shitukoujou/renkei/>

